

四、

繊維システム工学科のあゆみ

纖維システム工学科七十五年のあゆみ

明治四二年(一九一〇) 三月 上田蚕糸専門学校設立。

二月 養蚕科、製糸科を開設し生徒募集。

明治四四年(一九二一) 四月 授業開始。

二月 校舎新築竣工。

大正三年(一九一四) 三月 第一回卒業式。

一〇月 第一回運動会を挙げる。

大正四年(一九一五) 一月 寄宿舎竣工。同窓会設立。

二月 創立五周年記念式を挙げる。

大正八年(一九一九) 五月 絹糸紡績科新設。第二回入学生二〇名。

大正九年(一九二〇) 四月 寄宿舎を「修「寮」と命名。

九月 紡績工場竣工。

一〇月 学校創立二〇周年祝賀式を挙げる。

大正一〇年(一九二一) 二月 紡績実験室、第一製図室竣工。

大正一一年(一九二二) 三月 絹糸紡績科本科七名、選科二名の第二回卒業生を送り出す。

卒業生を送り出す。

大正一二年(一九二三) 九月 関東大震災起こる。

昭和二年(一九二七) 九月 図書閲覧室竣工。

昭和四年(一九一九) 二月 講堂新築竣工。

昭和五年(一九三〇) 四月 「千曲時報」発刊。

七月 開校二〇周年記念祝賀式中止を声明。

昭和七年(一九三二) 七月 菅平にヒユッテ建設。

昭和九年(一九三四) 四月 絹糸紡績科を絹紡績科に改称。

昭和一〇年(一九三五) 一〇月 学校創立一五周年記念式及び祝賀会を挙げる。

二月 千曲会館建設。

昭和一二年(一九三七) 七月 日中戦争勃発。

昭和一三年(一九三八) 三月 学生に服装訓令。

昭和一四年(一九三九) 三月 長髪禁令。

昭和一五年(一九四〇) 六月 纖維化学科新設。

八月 社団法人「千曲会」設立。

昭和一六年(一九四二) 一月 「千曲時報」を「千曲会報」と改題。

三月 紡績実習工場増設。

一〇月 校名変更事件(ストライキ)起こる。

二月 学年短縮。大東亜戦争勃発。

昭和一九年(一九四四) 一月 千曲会報廃刊。学徒動員令実施。

四月 上田纖維専門学校と改称。絹紡績科を紡績科と改称。

科と改称。

昭和二〇年(一九四五) 八月 終戦。

二月 紡績科に専修科設置。

昭和二二年(一九四八) 二月 「日本国憲法」公布。

昭和二三年(一九四七) 三月 「教育基本法」、「学校教育法」公布。

四月 新学制六・三・三・四制実施。

五月 単科大学昇格運動起こる。

九月 千曲会報再刊。

一〇月 天皇陛下本校に親臨。

昭和二四年(一九四九)

五月 信州大学設置。信州大学繊維学部併設。

養蚕学科、製糸学科、紡織学科、繊維化学科を設置。学生自治会発足。

六月 皇太后陛下本学部を参観。

七月 信州大学第一回入学式を挙行。

一〇月 繊維学部第一回運動会を開催。学部本館竣工。

十一月 信州大学繊維学部開設。上田繊維専門学校

創立四〇周年、本館落成記念祝賀会を挙行。

昭和二六年(一九五一) 二月 上田繊維専門学校第三八回卒業式並びに閉校式を挙行。

昭和二八年(一九五三) 三月 学部第一回卒業式を挙行。

八月 学部へ三笠宮殿下来学。

昭和二九年(一九五四) 二月 学部へ高松宮殿下来学。

昭和三年(一九五八) 八月 伊藤武男学長に就任。三大学(信大・東京農工大・京都市織大)繊維学部体育大会始まる。

昭和三五年(一九六〇) 一〇月 繊維学部創立五〇周年記念式を挙行。

二月 繊維学部改新期成同盟発足。

昭和三六年(一九六一) 一月 上田繊維科学振興会設立。

四月 学科再編成、繊維機械学科新設、製糸学科

廃止。養蚕学科を繊維農学科、紡織学科を

紡織工学科、繊維化学科を繊維工業化学科に改称。

昭和三七年(一九六二)

一月 繊維学部旧本館全焼。

昭和三八年(一九六三)

一月 教養統合問題再燃紛糾。

四月 繊維化学工学科新設。

六月 高分子工業研究施設建設竣工。

昭和三九年(一九六四)

四月 大学院(繊維学研究科修士課程)設置(繊維農学、紡織工学、繊維工業化学)。

昭和四〇年(一九六五)

四月 大学院に繊維機械学専攻増設。

昭和四一年(一九六六)

四月 紡織工学科を繊維工学科に改称。信州大学

教養部を松本に設置。

六月 繊維工学科実験研究棟竣工。

昭和四二年(一九六七)

三月 武道館移転。

四月 大学院に繊維化学工学専攻増設。

昭和四三年(一九六八)

四月 白樫 侃学部長に就任。

昭和四四年(一九六九)

八月 大学本部事務局封鎖さる。学園紛争上田にも波及。

昭和四五年(一九七〇)

四月 白樫 侃学部長に再任。本館新築竣工。学部食堂新築。

六月 国立大学繊維工学教育研究集会を本学部で

開催。

七月 菅平研修施設着工。

一〇月 繊維学会秋季研究会を本学部で開催。

昭和四六年（一九七二）

二月 学部校舍落成。

一月 学部管理・共通棟落成。

三月 学部食堂落成。

昭和四七年（一九七三）

一月 付属図書館織維学部分室落成。

昭和五一年（一九七六）

一月 新生舎寄宿舎落成。

昭和五二年（一九七七）

四月 機能高分子学科増設。

昭和五四年（一九七九）

一月 国立大学共通一次入学試験実施。

六月 国立大学織維工學教育研究会を本学部で開催。

九月 新千曲会館地鎮祭挙行。

昭和五五年（一九八〇）

四月 新千曲会館竣工。

昭和五六年（一九八一）

三月 体育館竣工。

一月 北条舒正信州大学学長に就任。

昭和五七年（一九八二）

一月 織維学会秋季研究会を本学部で開催。

昭和五八年（一九八三）

四月 大学院に機能高分子学科新設。

昭和六〇年（一九八五）

六月 篠原 昭学部長に就任。

一月 北条舒正信州大学学長に再任。

昭和六一年（一九八六）

四月 織維工学科が織維システム工学科に改組。

昭和六二年（一九八七）

六月 篠原 昭学部長に再任。

一月 北条舒正信州大学学長に三選。

昭和六三年（一九八八）

三月 織維教育実験実習棟竣工。

平成元年（一九八九）

六月 篠原 昭学部長に二選。

平成二年（一九九〇）

三月 織維学部校門完成。織維学部画像情報ネットワークシステム完成。

トワークシステム完成。

九月 東京経団連会館で織維学部創立十八周年記念式典を挙行。

九月 東京経団連会館で織維学部創立十八周年記念式典を挙行。

一〇月 信州大学放送公開講座（テレビ講座）「二

ユファイバーサイエンス」開催。織維連合

研究発表会を本学部で開催。

平成三年（一九九二）

四月 大学院工学研究科（博士前・後期課程）設

置。博士後期課程に生物機能工学、材料工

学、システム開発工学の三専攻を開設。

一〇月 信州大学放送公開講座（ラジオ講座）「絹

の文化誌」開催。

平成五年（一九九三）

四月 近田淳雄学部長に就任。

一〇月 信州大学放送公開講座（ラジオ講座）「織

維の文化誌」開催。

平成六年（一九九四）

一〇月 織維システム工学科創立七五周年記念式典

を挙行。